

令和2年度グループ研修報告 「Moodleを使おう 教師権限での活用法」について

アドバイザー 狐塚 佳子

入部 康敬 川合 勝二 桐 昭弘

1. 研修期間・場所

- 1日目 令和2年12月24日(木) 10:30～12:00 ZoomによるWeb開催
2日目 令和3年2月1日(月) 14:45～16:00 ZoomによるWeb開催

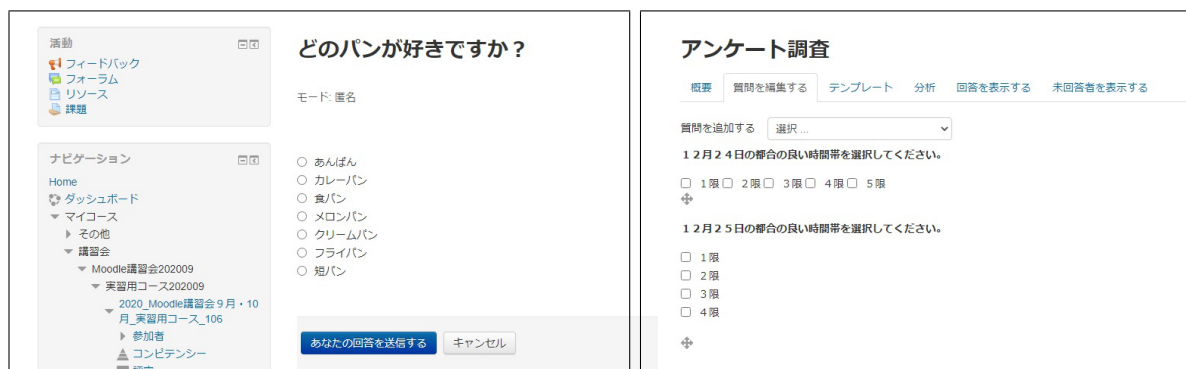
2. 研修目的

コロナ禍で遠隔授業が増える中、需要が高まっているMoodle(オープンソースのeラーニングプラットフォーム)について、教師権限として利用するための方法を学ぶ。

3. 研修内容

1日目 アンケート・日程調整の作成

利用することの多いアンケート(フィードバック)について、作成方法を学んだ。応用として日程調整を作成した。



2日目 アンケート分岐・課題提出・ユーザ登録・ログの見方

アンケート(フィードバック)について、途中で分岐する方法を学んだ。そのほか課題を提出させる方法や、動画を閲覧したかどうかを確認する方法についての工夫を話し合った。

4. 所感

Moodleでは様々な作業ができ、学生の学びを助けることができる。しかしながら商用ソフトウェアではないため、きめ細かなマニュアルが存在しておらず、教師権限の利用者は試行錯誤しながら利用している。

今回のグループ研修は一方通行の学びではなく、お互いの知識を共有するよい機会にもなった。今後も Moodle を活用して学生を指導すると同時に、技術職員同士の円滑なコミュニケーション維持の一助にもしていきたい。